

岐阜県で採集されたコメツキムシ 2 … 桐山 功 ……13

岐阜県のゾウムシ-ヒメゾウムシ亜科- … 鈴木 功 ……15

岐阜県揖斐郡坂内村の甲虫類 I …… 桐山 功 ……17

岐阜県昆虫分布研究会機関誌

岐阜県で採集されたコメツキムシ (2)

桐山 功

Collected records of Elaterid - beetles in Gifu Prefecture, Honshu, Japan (2)

Isao KIRIYAMA

前回, 1988年までに岐阜県で採集した標本をもとにして, コメツキムシ科の分布について報告したが, その後, 更に採集調査を続けた結果, 7種ほどの新しい種類を得ることができたので, ここに報告したい。

ここに記録した標本は, すべて筆者が保存している。また, この報告をまとめるに当たり, 同定だけでなく, いろいろご指導頂いた大平仁夫氏に厚くお礼申し上げる。

Elateridae コメツキムシ科

1. *Gambrinus kraatzi nihonicus* KISHII

フタキボシカネコメツキ

坂内村椀戸谷 16.V.1989, 1 ex., 18.VI.1989, 3 exs.

既に大平・鳥飼 (1973) が河合村から記録されているが, 美濃地方にもいることが分かった。

2. *Kibunea eximia* (LEWIS) ムラサキヒメカネコメツキ

白川村大白川 28.V.1989, 1 ex.

御岳と高山のほか徳山村からも記録されているが, 少ない。

3. *Acteniceromorphus chlamydatus*

(LEWIS) ベニバナフトヒラタコメツキ

坂内村椀戸谷 16.V.1989, 1 ex.

関東以西から採集されると報告されているが, 岐阜県からは, これが最初の記録ではないかと思われる。

4. *Acteniceromorphus tengu* (MIWA)

テングフトヒラタコメツキ

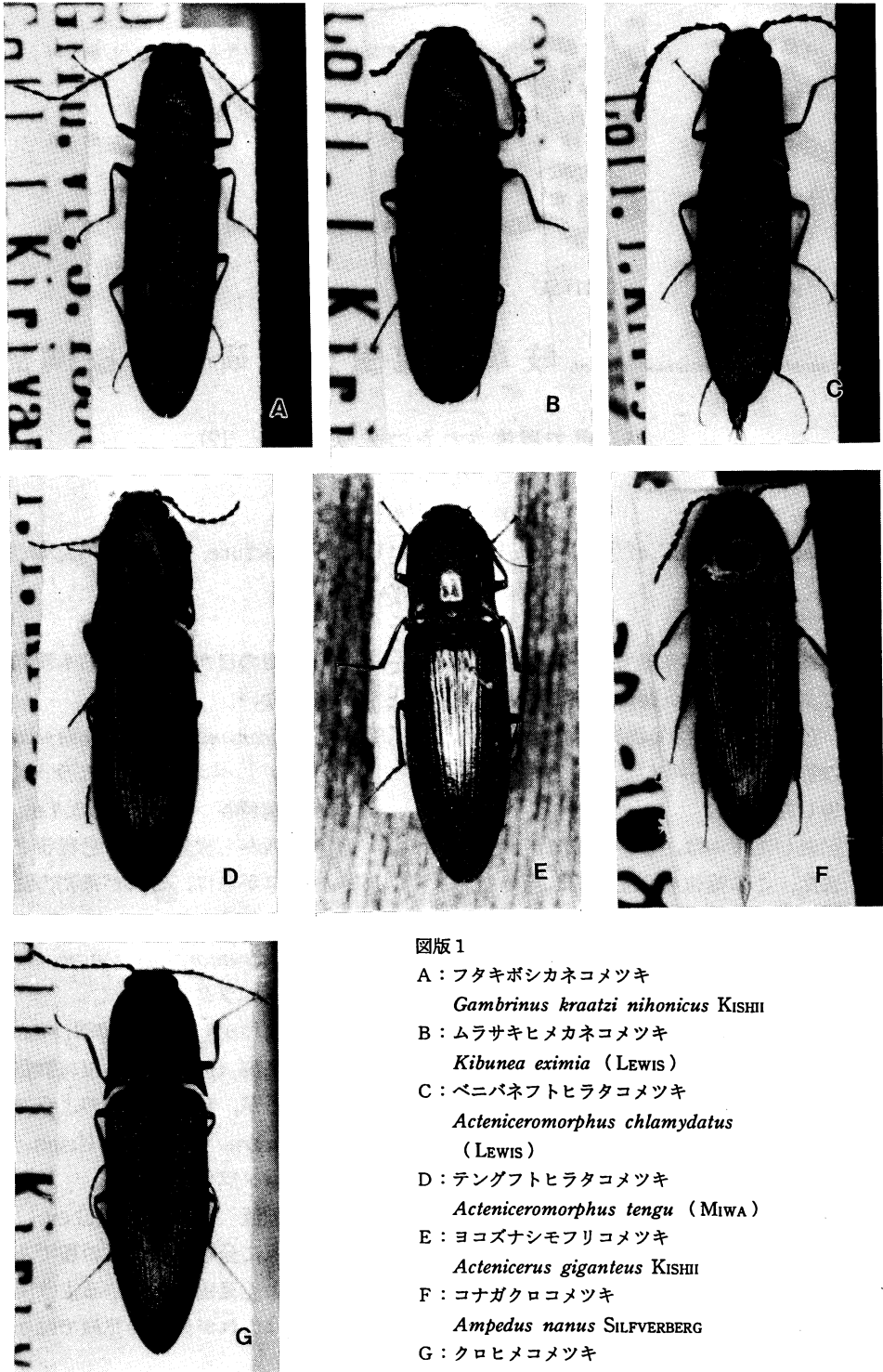
高根村日和田 19.VI.1988, 1 ex.

大平・鳥飼 (1971) が高根村御岳から記録されているが, 珍しい種類のものである。

5. *Actenicerus giganteus* KISHII ヨコズナシモフリコメツキ

美濃市洲原 31.V.1970, 1 ex.

関東以西に分布する大形の種であり, 三重県からはよく見出されているようであるが, 岐阜県ではこれが最初の記録ではないかと思われる。



図版1

- A : フタキボシカネコメツキ
Gambrinus kraatzi nihonicus KISHII
- B : ムラサキヒメカネコメツキ
Kibunea eximia (LEWIS)
- C : ベニバナフトヒラタコメツキ
Acteniceromorphus chlamydatus
(LEWIS)
- D : テングフトヒラタコメツキ
Acteniceromorphus tengu (MIWA)
- E : ヨコズナシモフリコメツキ
Actenicerus giganteus KISHII
- F : コナガクロコメツキ
Ampedus nanus SILFVERBERG
- G : クロヒメコメツキ
Sericus fujisanus (LEWIS)

岐阜県のゾウムシ

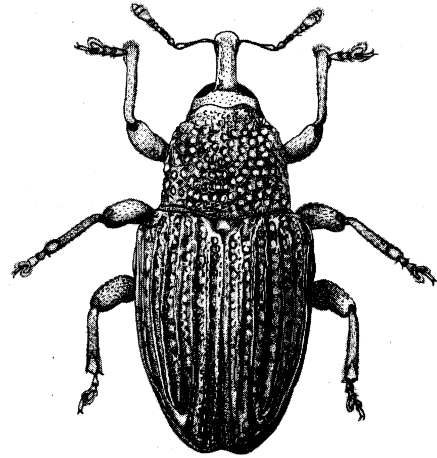
—ヒメゾウムシ亜科—

鈴木 功 (Koh Suzuki)

岐阜県に生息する、ヒメゾウムシ亜科に属するゾウムシを、若干記録する。尚、採集者はすべて筆者であり、標本はすべて筆者が保管している。

1. *Baris menthae* Kôno ハッカヒメゾウムシ

岐阜県加茂郡七宗町 26.VII.1991, 1♀.



Baris menthae Kôno, 1937

本種は、Kôno (1937) が *Mentha arvensis* ハッカを食害するヒメゾウムシの一種として新種の記載をしたものである。広くハッカ類を食草とするが、七宗町の個体はスィーピングによるものなので、食草の詳しい判定はできない。

県内では少ない種であるが、図鑑、原記載共に図がないために同定しづらく記録が少ないとも考えられる。

2. *Baris pilosa* Roelofs オオハッカヒメゾウムシ

岐阜県郡上郡明方村 10.VIII.1988, 1♀.

岐阜県大野郡荘川村尾神郷 22.VII.1990, 4♂ 2♀.

B. menthae と共にハッカ類を食し、外形も似ている。明方村の個体は、*Rabdosia umbrosa*

おわび 啓蟄 Vol. 9 No. 25/26, 15-16 ページの図がよくありませんので、この図と入れ替えてください。

イヌヤマハッカより採集した。

3. *Baris ezoana* KÔNO エゾヒメゾウムシ
岐阜県関市稲河 5.IV.1979, 1 ex., 28.III.
1980, 7 exs.

美濃加茂市本郷町 2.V.1987, 1 ex.

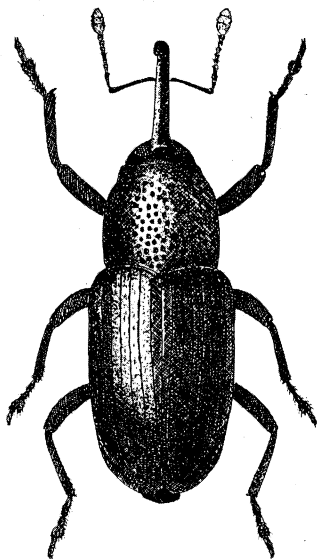
この種は鈴木(1980)が関市稲河から *Baris* sp.として記録したものである。その後、的場(1981)がこれを *B. ezoana*と判断し引用したが、この標本による正式な本県の記録はないので、ここに改めて新しい採集記録とともに記した。尚1979年当時の標本は1頭が残っているだけである。県内では早春に多い種であり、食草は *Artemisia princeps* ヨモギである。

4. *Baris orientalis* ROELOFS マダラヒメゾウムシ

岐阜県加茂郡七宗町 20.VIII.1991, 1♂.

県内に広く分布していると思われるが、一度に多く採集できる種ではない。*Chenopodium centrорubrum* アカザ・*C. album* シロザ等に見られる。

5. *Psilarthroides humuli* MORIMOTO and MIYAKAWA カナムグラヒメゾウムシ(仮称)
岐阜県関市花園町 16.VIII.1975, 1 ex.



Psilarthroides humuli MORIMOTO and MIYAKAWA, 1985 (森本・宮川1985から転写)

本種は、*Limnobaris jucunda* REITTER スゲノハラジロヒメゾウムシの名称で鈴木(1979)が関市の3頭によって記録し、穂積(1983)が引用した。しかしその後鈴木による同定の誤りと判明したので、ここで訂正をする。尚、現在残っている当時の個体は上記の1頭だけである。*P. humuli*は、MORIMOTO(1985)らが新属新種として記載したもので、*Humulus japonicus* カナムグラを食草とすることからこの種小名が付いた。

6. *Paracynthopus melancholicus*

(ROELOFS) ツヤケシヒメゾウムシ

岐阜県大野郡白川村 19.VIII.1980, 1 ex.

7. *Centrimopsis nitens* ROELOFS ツヤチビヒメゾウムシ

岐阜県加茂郡七宗町 20.VIII.1991, 2 exs.

岐阜県のヒメゾウムシ亜科に属するゾウムシは以下のものを含めて10種類になる。シラホシヒメゾウムシ・タテスジアカヒメゾウムシ・クワヒメゾウムシ。

末筆ながら、植物のイヌヤマハッカを同定して頂いた安藤志郎氏にお礼申し上げる。

文 献

- KÔNO, H., 1937. Eine neue *Baris*-art als Schädling an *Mentha arvensis*. Kontyû, 11: 316.
- 鈴木 功, 1979. 岐阜県関市・美濃市のゾウムシ主科. 昆虫と自然, 14(1): 26-29.
- 1980. 岐阜県関市・美濃市の昆虫目録. Sekikou seibutsu, 1.
- 野平照雄, 1982. ゾウムシ類. 岐阜県の昆虫: 445-490. 岐阜県.
- 穂積俊文, 1983. 東海甲虫誌(第25報)ゾウムシ科(その2)・オサゾウムシ科. 佳香蝶, 35(133): 1-9.
- 的場 績, 1981. ゾウムシ雑記11 和歌山県産クワヒメゾウムシとその近似種について. KINOKUNI, (19): 7-11.
- MORIMOTO, K. and MIYAKAWA, S., 1985. Weevil fauna of the Izu Islands, Japan (Coleoptera). MUSHI, 50(3): 19-85.

6. *Ampedus nanus* SILFVERBERG コナガク
ロコメツキ

根尾村水鳥谷 20.V.1985,1 ex. 美濃市洲
原 26.V.1973,1 ex.

本州と九州に分布するが、これも岐阜県で
最初の記録と思われる。

7. *Sericus fujisanus* (LEWIS) クロヒメ
コメツキ

白川村大白川 28.V.1989,2 exs.

北海道, 本州, 九州に分布するが、これも
岐阜県で最初の記録と思われる。

以上7種のコメツキの記録を報告するが、す
べて灌木やササ類のビーティングによる採集に
よって得られたものである。

また、下記の参考文献中に報告されている岐
阜県産のコメツキ科の種類を整理してみると、
今回報告した7種と合わせて、全部で152種ほど
が記録されたことになる。

文 献

大平仁夫 (1968) 故大林一夫氏採集の日本産コ
メツキムシ; 昆虫学評論, 20: 73-77.

大平仁夫・鳥飼兵治 (1971) 木曾御岳のコメツ
キムシについて; 岐阜県生物教育, 16: 89~
42.

大平仁夫・鳥飼兵治 (1973) 岐阜県飛騨地方の
コメツキムシについて; 岐阜県生物教育, 18:
33~42.

鈴木 功 (1986) 笠ヶ岳連峰の昆虫相(鞘翅目);
岐阜県博物館調査研究報告, 7: 33~55.

桐山 功 (1988) 岐阜県で採集されたコメツキ
ムシ; 啓蟄, 6: 17~25.

鈴木 瓦 (1988) ベルギー王室自然科学研究所
所蔵の日本産コメツキムシ; 岐阜県博物館調
査研究報告, 9: 41~48.

—— (1989) 岐阜県徳山村のコメツキムシ
科甲虫; 旧徳山村地域動植物調査報告書: 109~
117.

岐阜県のゾウムシ

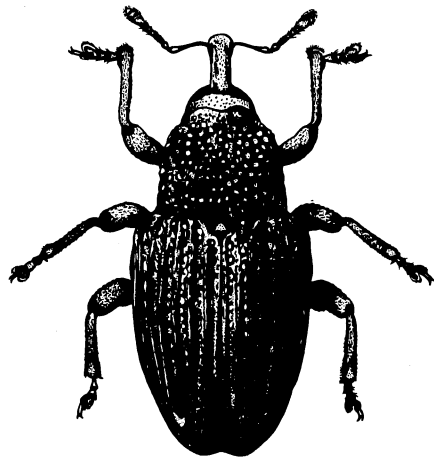
—ヒメゾウムシ亜科—

鈴木 功 (Koh SUZUKI)

岐阜県に生息する、ヒメゾウムシ亜科に属す
るゾウムシを、若干記録する。尚、採集者はす
べて筆者であり、標本はすべて筆者が保管して
いる。

1. *Baris menthae* KÔNO ハッカヒメゾウ
ムシ

岐阜県加茂郡七宗町 26.VII.1991,1♀.



Baris menthae Kôno, 1937

本種は、Kôno (1937) が *Mentha arvensis*
ハッカを食害するヒメゾウムシの一種として新
種の記載をしたものである。広くハッカ類を食
草とするが、七宗町の個体はスィーピングによ
るものなので、食草の詳しい判定はできない。

県内では少ない種であるが、図鑑、原記載共
に図がないために同定しづらく記録が少ないと
も考えられる。

2. *Baris pilosa* ROELOFS オオハッカヒメ
ゾウムシ

岐阜県郡上郡明方村 10.VIII.1988,1♀.

岐阜県大野郡荘川村尾神郷 22.VII.1990,
4♂ 2♀.

B. menthae と共にハッカ類を食し、外形も
似ている。明方村の個体は、*Rabdosia umbrosa*

イヌヤマハッカより採集した。

3. *Baris ezoana* KŌNO エゾヒメゾウムシ
岐阜県関市稲河 5.IV.1979, 1 ex., 28.III.
1980, 7 exs.

美濃加茂市本郷町 2.V.1987, 1 ex.

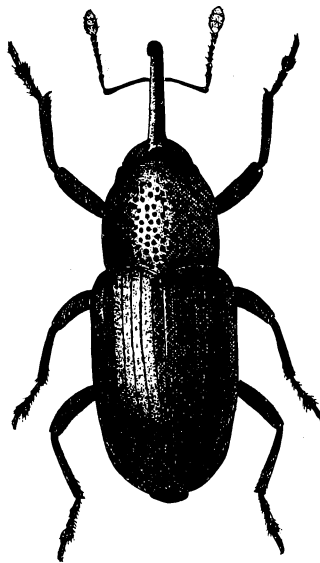
この種は鈴木(1980)が関市稲河から *Baris* sp. として記録したものである。その後、的場(1981)がこれを *B. ezoana* と判断し引用したが、この標本による正式な本県の記録はないので、ここに改めて新しい採集記録とともに記した。尚1979年当時の標本は1頭が残っているだけである。県内では早春に多い種であり、食草は *Artemisia princeps* ヨモギである。

4. *Baris orientalis* ROELOFS マダラヒメゾウムシ

岐阜県加茂郡七宗町 20.VIII.1991, 1♂.

県内に広く分布していると思われるが、一度に多く採集できる種ではない。*Chenopodium centrорubrum* アカザ・*C. album* シロザ等に見られる。

5. *Psilarthroides humuli* MORIMOTO and MIYAKAWA カナムグラヒメゾウムシ(仮称)
岐阜県関市花園町 16.VIII.1975, 1 ex.



Psilarthroides humuli MORIMOTO and MIYAKAWA, 1985 (森本・宮川1985から転写)

本種は、*Limnobaris jucunda* REITTER スゲノハラジロヒメゾウムシの名称で鈴木(1979)が関市の3頭によって記録し、穂積(1983)が引用した。しかしその後鈴木による同定の誤りと判明したので、ここで訂正をする。尚、現在残っている当時の個体は上記の1頭だけである。*P. humuli*は、MORIMOTO(1985)らが新属新種として記載したもので、*Humulus japonicus* カナムグラを食草とすることからこの種小名が付いた。

6. *Paracythopeus melancholicus*

(ROELOFS) ツヤケシヒメゾウムシ

岐阜県大野郡白川村 19.VIII.1980, 1 ex.

7. *Centrimopsis nitens* ROELOFS ツヤチビヒメゾウムシ

岐阜県加茂郡七宗町 20.VIII.1991, 2 exs.

岐阜県のヒメゾウムシ亜科に属するゾウムシは以下のものを含めて10種類になる。シラホシヒメゾウムシ・タテスジアカヒメゾウムシ・クワヒメゾウムシ。

末筆ながら、植物のイヌヤマハッカを同定して頂いた安藤志郎氏にお礼申し上げる。

文 献

- KŌNO, H., 1937. Eine neue *Baris*-art als Schädling an *Mentha arvensis*. Kontyû, 11: 316.
- 鈴木 功, 1979. 岐阜県関市・美濃市のゾウムシ主科. 昆虫と自然, 14(1): 26-29.
- 1980. 岐阜県関市・美濃市の昆虫目録. Sekikou seibutsu, 1.
- 野平照雄, 1982. ゾウムシ類. 岐阜県の昆虫: 445-490. 岐阜県.
- 穂積俊文, 1983. 東海甲虫誌(第25報)ゾウムシ科(その2)・オサゾウムシ科. 佳香蝶, 35(133): 1-9.
- 的場 績, 1981. ゾウムシ雑記11 和歌山県産クワヒメゾウムシとその近似種について. KINOKUNI, (19): 7-11.
- MORIMOTO, K. and MIYAKAWA, S., 1985. Weevil fauna of the Izu Islands, Japan (Coleoptera). MUSHI, 50(3): 19-85.

岐阜県揖斐郡坂内村の甲虫類 (I)

桐 山 功

Records of Coleopterous insects collected from Sakauchi-mura, Gifu Prefecture I.

Isao KIRIYAMA

はじめに

坂内村は岐阜県の西端に位置し、福井県、滋賀県と隣接している。村内のほとんどが山地であり、村の中心部にある平地も標高260mを越えている。落葉広葉樹を中心とする二次林で被われるまわりの山は、標高1000mを越えるものが多いが、ブナなどの原生林は山頂付近や尾根筋を除いて現在ほとんど残っていない。

筆者は、1991年までに5～7月を中心にして、10回以上坂内村で採集を行ってきた。今回、今までに採集してきた甲虫の内カミキリムシ科49種とコメツクムシ科45種、ベニボタル科15種の標本を整理し、まとめることができたので、ここに報告したいと思う。

なお、ここに記録した標本は、灌木や下草、花のビーテング、伐採木に飛来したのを採集したのが中心であり、それらはすべて筆者が採集し、保存している。また、☆印のある標本は参考文献に報告したものと重複して記録した。

Cerambycidae カミキリムシ科

1. *Prionus insularis insularis*
MOTSHULSKY ノコギリカミキリ
坂内村 26. VII. 1974, 1 ex.
2. *Distenia gracilis gracilis* (BLESSIG)
ホソカミキリ
川上 17. VII. 1988, 1 ex.
3. *Gaurotes doris* BATES カラカネハナカミキリ
川上 22. V. 1983, 1 ex.
4. *Dinoptera minuta* (GEBLER) ヒナリハカミキリ
椀戸谷 30. IV. 1989, 1 ex.
5. *Lemula decipiens* BATES キバネニセハムシハナカミキリ
椀戸谷 30. IV. 1989, 1 ex.
6. *Lemula rufitorax* PIC ピックニセハムシハナカミキリ
広瀬 4. V. 1989, 1 ex. 椀戸谷 20. V. 1990, 1 ex.
7. *Lemula nishimurai* SEKI アカイロニセハムシハナカミキリ
坂内村 18. V. 1971, 1 ex. 椀戸谷 30. IV. 1989, 1 ex. 広瀬 4. V. 1989, 1 ex.
3～7はカエデ類の花に集まっていた。
8. *Pidonia signifera* (BATES) ナガバヒメハナカミキリ
坂内村 25. V. 1975, 1 ex. 22. V. 1983, 1 ex.
22. V. 1983, 1 ex. 椀戸谷 20. V. 1990, 6 exs.
9. *Pidonia discoidalis* PIC キベリクロヒメハナカミキリ
坂内村 18. V. 1975, 1 ex.
10. *Pidonia miwai* (MATSUSHITA) ミワヒメハナカミキリ
坂内村 22. V. 1983, 2 exs. 椀戸谷 20. V. 1990, 4 exs.
11. *Pidonia amentata amentata*
(BATES) セスジヒメハナカミキリ
坂内村 25. V. 1975, 1 ex. 椀戸谷 30. IV. 1989, 2 exs.
12. *Pidonia testacea testacea* (MATSUSHITA)
ニセフタオビノミハナカミキリ
坂内村 22. V. 1983, 1 ex. 椀戸谷 30. IV. 1990, 1 ex.

13. *Judolia cometes* (BATES) マルガタハナカミキリ
 梶戸谷 25.VII.1991,1 ex.
14. *Pseudallosterna misella* (BATES) チャボハナカミキリ
 梶戸谷 20.VII.1990,2 exs.
15. *Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata* (MOTSCHULSKY) ヨツスジハナカミキリ
 広瀬 17.VIII.1989,1 ex.
 7~15はトリアシショウマヤノリウツギ、タニウツギの花に集まっていた。
16. *Idiostrangalia contracta* (BATES) ミヤマホソハナカミキリ
 坂内村 26.VII.1974,1 ex. 川上 17.VII.1988,1 ex. 広瀬 17.VIII.1989,1 ex.
 美濃地方でも少しずつ採集されている。
17. *Idiostrangalia hakonensis* (MATSUSHITA) ハコネホソハナカミキリ
 梶戸谷 20.VII.1990,1 ex.
 採集されたのは早であるが、腹部の色彩によって前種と区別することができ、美濃地方での最初の記録である。
18. *Stragaliella shikokensis* (MATSUSHITA) タテジマホソハナカミキリ
 梶戸谷 20.VII.1990,1 ex.
19. *Stenhomalus lighti* GRESSITT トワダムモンメダカカミキリ
 梶戸谷 16.V.1989,1 ex.
 飛騨地方では既に高山で記録されているが、美濃地方では初めての記録である。
20. *Glaphyra kojimai* (MATSUSHITA) コジマヒゲナガコバネカミキリ
 広瀬 4.V.1989,1 ex.
 本種はカエデの花をすくって採集した。
21. *Rosalia batesi* HAROLD ルリボシカミキリ
 坂内村(川上) 30.VII.1975,3 exs.
 本種は坂内川と浅又川の合流点に集材してあったブナの原木に集まっていた。
22. *Callidiellus rufipenne* (MOTSCHULSKY) ヒメスギカミキリ
 広瀬 4.V.1989,1 ex.
23. *Xylotrechus cuneipennis* (KRAATZ) ウスイロトラカミキリ
 坂内村 26.VII.1974,1 ex. 坂本 28.VII.1974,1 ex.
24. *Chlorophorus japonicus* (CHEVROLAT) エグリトラカミキリ
 坂内村 26.VII.1974,1 ex. 川上 17.VII.1988,1 ex.
25. *Chlorophorus diadema inhirsutus* (MOTSCHULSKY) クロトラカミキリ
 川上 30.VII.1975,1 ex.
26. *Chlorophorus yedoensis* (KANO) トウキョウトラカミキリ
 坂内村 25.VII.1975,1 ex.
 飛騨地方では比較的多く採集されているが、美濃地方では最初の記録である。
27. *Paraclytus excultus* BATES シロトラカミキリ
 梶戸谷 30.IV.1989,1 ex.
 ヤマブキの花にいた。
28. *Purpuricenus spectabilis* MOTSCHULSKY ヘリグロベニカミキリ
 坂内村 18.V.1975,1 ex. 25.V.1975,1 ex.
29. *Mesosa myops japonica* BATES ゴマフカミキリ
 坂内村 25.V.1975,1 ex.
30. *Mesosa longipennis* BATES ナガゴマフカミキリ
 坂内村 26.VII.1974,2 exs.
31. *Asaperda agapanthina agapanthina* BATES シナノクロフカミキリ
 広瀬 2.VI.1974,1 ex. 梶戸谷 16.V.1989,1 ex.
32. *Asaperda rufipes rufipes* BATES キクスイモドキカミキリ
 坂内村 25.V.1975,1 ex.
33. *Atimura japonica* BATES コブスジカミキリ
 広瀬 4.V.1989,1 ex. 17.VIII.1989,1 ex.
34. *Sybra subfasciata subfasciata* (BATES)

- シロオビチビカミキリ
坂本 26. VII. 1974, 2 exs.
35. *Pterolophia granulata* (MOTSCHULSKY)
アトモンサビカミキリ
坂内村 26. VII. 1974, 1 ex, 25. V. 1975, 1 ex.
広瀬 4. V. 1989, 1 ex.
36. *Mesechthistatus furciferus meridionalis*
(HAYASHI) マヤサンコブヤハズカミキリ
川上 17. VII. 1988, 1 ex. 梶戸谷 18. VI.
1989, 1 ex., 25. VII. 1991, 2 exs.
鈴鹿山系が近いので、基亜種が採集できると予想していたが、美鳥谷や飛騨地方で採集される *meridionalis* だった。
37. *Monochamus subfasciatus* (BATES)
ヒメヒゲナガカミキリ
坂内村 26. VII. 1974, 2 exs.
38. *Anoplophora malasiaca* (THOMSON)
ゴマダラカミキリ
梶戸谷 20. VII. 1990, 1 ex.
39. *Acalolepta fraudatrix fraudatrix*
(BATES) ビロウドカミキリ
川上 17. VII. 1988, 1 ex.
40. *Acalolepta degener* (BATES) ヒメビロ
ウドカミキリ
川上 17. VII. 1988, 1 ex.
41. *Rhopaloscelis maculatus* BATES フタモ
ンアラゲカミキリ
広瀬 17. VII. 1988, 1 ex.
42. *Miccolamia tuberculata* PIC シロチビコ
ブカミキリ
☆梶戸谷 16. V. 1989, 1 ex.
美濃地方での初めての記録である。
43. *Doiuis divaricata divaricata* (BATES)
ドイカミキリ
梶戸谷 16. V. 1989, 1 ex. 広瀬 29. IV.
1990, 1 ex.
44. *Exocentrus testudineus* MATSUSHITA
キッコウモンケシカミキリ
坂内村 26. VII. 1974, 1 ex.
45. *Parautetrapha simulans* (BATES) ニ
セシラホシカミキリ
梶戸谷 18. VI. 1989, 1 ex.
46. *Glenea relicta relicta* PASCOE シラホシ
カミキリ
坂内村 25. V. 1975, 1 ex.
47. *Epiglenea comes* BATES ヨツキボシカミ
キリ
広瀬 2. VII. 1989, 1 ex.
48. *Nupserha marginella* (BATES) ヘリ
グロリンゴカミキリ
梶戸谷 20. VII. 1990, 2 exs.
49. *Oberea vittata infranigrescens* BREUNING
ホソキリンゴカミキリ
梶戸谷 25. VII. 1991, 2 exs.

Elateridae コメツキムシ科

1. *Agrypnus cordicollis* (CANDEZE) ムナ
ビロサビキコリ
梶戸谷 18. VI. 1989, 2 exs. 20. V. 1990,
1 ex.
2. *Agrypnus scrofa scrofa* (CANDEZE)
ヒメサビキコリ
梶戸谷 25. VII. 1991, 1 ex.
1と2は県内に比較的多い。
3. *Hypolithus brunneofuscus* (NAKANE)
チャグロヒサゴコメツキ
広瀬 29. IV. 1990, 1 ex.
4. *Colioascerus saxatilis saxatilis* (LEWIS)
ヒラタヒサゴコメツキ
広瀬 4. V. 1989, 1 ex.
県内ではまだ安房峠と徳山で採集されてい
るだけである。
5. *Nothodes marginicollis* (LEWIS) ウス
チャイロカネコメツキ
梶戸谷 16. V. 1989, 1 ex.
6. *Gambrinus kraatzi nihonicus* KISHII フ
タキボシカネコメツキ
梶戸谷 ☆16. V. 1989, 1 ex. ☆18. VI. 1989, 3
exs.
美濃地方から最初の記録である。
7. *Gambrinus rufipennis* (LEWIS) ハネ
アカカネコメツキ

- 坂内村 ☆25.V.1975,1 ex. 梶戸谷 18.VI.1990,1 ex. 20.V.1990,1 ex.
 翅鞘の赤い美麗種であるが、美濃地方では各地で採集されている。
8. *Kibunea approximans* (LEWIS) キアシカネヒメコメツキ
 坂内村 ☆22.V.1983,1 ex. 梶戸谷 16.V.1989,4 exs. 18.IV.1989,2 exs. 広瀬 29.IV.1990,1 ex.
 本種は県内での採集は坂内村以外ではまだされていない。
9. *Scutellathous comes comes* (LEWIS) チャイロツヤハダコメツキ
 広瀬 17.VIII.1989,1 ex.
 本種はこれまで飛騨地方のみで採集されており、美濃地方では初めての記録である。
10. *Hemicrepidius sinuatus* (LEWIS) コクロツヤハダコメツキ
 川上 17.VII.1988,1 ex. 梶戸谷 25.VII.1991,1 ex.
 比較的多い。
11. *Hemicrepidius desertor desertor* (CANDEZE) ヒメクロツヤハダコメツキ
 梶戸谷 20.VII.1990,2 exs.
 本種はほとんど飛騨地方だけで採集されており、美濃地方では蛭ヶ野の記録だけである。
12. *Denticollis nipponensis nipponensis* OHIRA ニホンベニコメツキ
 坂内村 18.V.1975,2 exs.
13. *Denticollis miniatus* (CANDEZE) ミヤマベニコメツキ
 梶戸谷 16.V.1989,1 ex. 20.V.1990,1 ex.
14. *Acteniceromorphus chlamydatus* (LEWIS) ベニバナフトヒラタコメツキ
 梶戸谷 ☆16.V.1989,1 ex. 20.V.1990,1 ex.
 県内では初めての記録である。
15. *Acteniceromorphus nipponensis* OHIRA ニホンフトヒラタコメツキ
 広瀬 29.IV.1990,1 ex.
 本種は、県内では飛騨地方のみで採集され
- ており、美濃地方では初めての記録である。
16. *Acteniceromorphus kurofunei* (MIWA) ミヤマフトヒラタコメツキ
 梶戸谷 30.IV.1989,1 ex. 広瀬 29.IV.1990,1 ex.
17. *Paraphotistus niger* (MIWA) クロオオヒラタコメツキ
 梶戸谷 30.IV.1989,1 ex. 広瀬 29.IV.1990,1 ex.
 本種の採集は県内ではあまりなく、根尾村水鳥谷で1頭採集されているだけである。
18. *Eanoides puerilis* (CANDEZE) シリブトヒラタコメツキ
 梶戸谷 16.V.1989,1 ex. 20.V.1990,2 exs.
19. *Anostirus daimio* (LEWIS) ダイミョウコメツキ
 梶戸谷 30.IV.1989,1 ex. 20.V.1990,1 ex.
20. *Corymbitodes gratus* (LEWIS) ドウガネヒラタコメツキ
 梶戸谷 30.IV.1989,2 exs.
 比較的多い。
21. *Corymbitodes concolor* (LEWIS) ホソヒラタコメツキ
 梶戸谷 30.IV.1989,1 ex. 広瀬 4.V.1989,1 ex. 29.IV.1990,1 ex.
22. *Actenicerus orientalis* (CANDEZE) オオシモフリコメツキ
 坂内村 25.V.1975,1 ex.
23. *Actenicerus pruinus* (MOTSCHULSKY) シモフリコメツキ
 坂内村 25.V.1975,2 exs. 梶戸谷 20.V.1990,1 ex.
24. *Pseudelater carbunculus* (LEWIS) ヒメクロコメツキ
 広瀬 4.V.1989,2 exs. 梶戸谷 18.VI.1989,1 ex.
25. *Ampedus tenuistriatus* (LEWIS) ホソクロコメツキ
 梶戸谷 30.IV.1989,1 ex.
26. *Ampedus orientalis* (LEWIS) アカコ

- メツキ
坂内村 25.V.1975,1 ex.
27. *Ampedus hypogastricus hypogastricus* (CANDEZE) アカハラコメツキ
坂内村 18.V.1975,1 ex.
比較的多い。
28. *Gamepenthès versipellis* (LEWIS) メスアカキマダラコメツキ
梶戸谷 20.VII.1990,2 exs.
トリアシヨウマの花に集まっているのを採集した。
29. *Silesis musculus musculus* CANDEZE
クチプトコメツキ
川上 17.VII.1988,3 exs. 梶戸谷 20.VII.1990,1 ex.
比較的多い。
30. *Ectinus sepes* (LEWIS) キアシムナボソコメツキ
広瀬 4.V.1989,1 ex. 梶戸谷 18.VI.1989,1 ex.
本種の県内での記録はあまりなく、根尾村水鳥谷で4頭採集されているだけである。
31. *Ectinus sericeus sericeus* (CANDEZE) カバイロコメツキ
梶戸谷 16.V.1989,2 exs.
32. *Dalopius exilis* KISHII ナガナカグロヒメコメツキ
広瀬 4.V.1989,1 ex. 梶戸谷 20.V.1990,1 ex. 25.VII.1991,2 exs.
比較的多い。
33. *Dolerosomus gracilis* (CANDEZE) キバネホソコメツキ
川上 17.VII.1988,1 ex. 広瀬 4.V.1989,1 ex. 29.IV.1990,1 ex. 梶戸谷 20.VII.1990,1 ex.
花に多く集まっている。
34. *Sericus bifoveolatus* (LEWIS) コガネホソコメツキ
梶戸谷 16.V.1989,1 ex.
35. *Vuilletus viridis viridis* (LEWIS) ミドリヒメコメツキ
梶戸谷 20.V.1990,2 exs.
タニウツギの花に多く集まっていた。
36. *Vuilletus peropacus* (NAKANE) ツヤケシミドリヒメコメツキ
坂内村 ☆22.V.1983,1 ex. 梶戸谷 25.VII.1991,1 ex.
前種に混じって少しずつ採集されているが、今までは荘川水系と長良川水系より西側にしか採集されていない。
37. *Melanotus castanipes matsumurai* SCHENKLING ハネナガクシコメツキ
広瀬 4.V.1989,1 ex. 梶戸谷 18.VI.1989,1 ex.
本種はこれまで飛騨地方だけで採集され、これが美濃地方での初めての記録である。
38. *Melanotus senilis senilis* CANDEZE クロクシコメツキ
広瀬 4.V.1989,1 ex. 梶戸谷 20.V.1990,1 ex.
39. *Melanotus correctus correctus* CANDEZE ヒラタクロクシコメツキ
川上 17.VII.1988,1 ex. 梶戸谷 18.VI.1989,1 ex.
40. *Melanotus cete* CANDEZE アカアシオオクシコメツキ
梶戸谷 18.VI.1989,1 ex.
41. *Melanotus erythropygus* CANDEZE コガタクシコメツキ
坂内村 18.V.1975,1 ex.
42. *Yukoana carinicornis* (LEWIS) ヘリムネマメコメツキ
梶戸谷 16.V.1989,1 ex. 18.VI.1989,1 ex. 20.V.1990,1 ex.
43. *Platynychus nothus nothus* (CANDEZE) オオハナコメツキ
川上 22.V.1983,1 ex.
44. *Cardiophorus pinguis* LEWIS クロハナコメツキ
広瀬 4.V.1989,1 ex. 29.IV.1990,1 ex. 梶戸谷 18.VI.1989,1 ex.
45. *Paracardiophorus opacus* (LEWIS) クロコハナコメツキ
川上 17.VII.1988,1 ex.

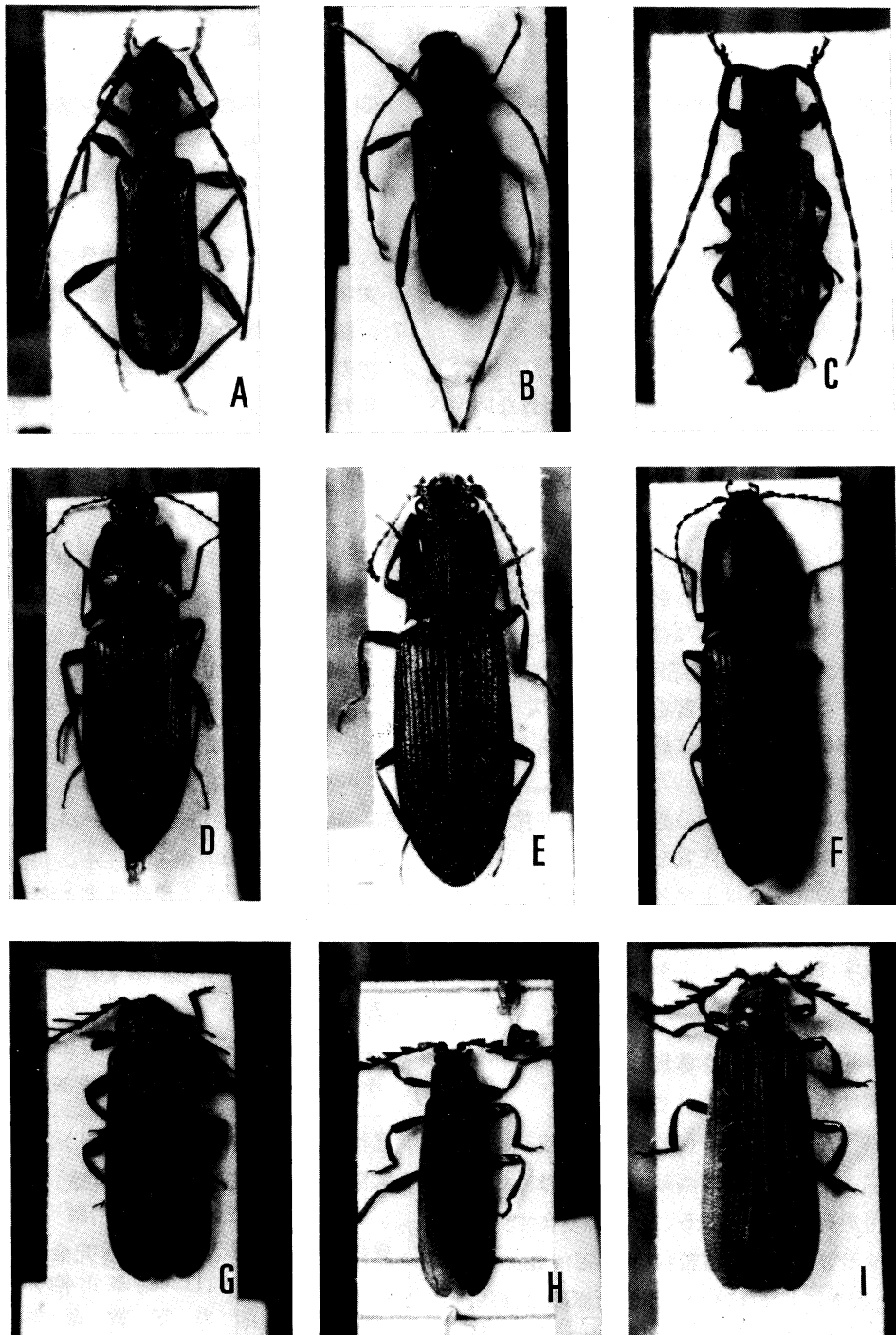
Lycidae ベニボタル科

1. *Lycostomus modestus* (KIESENWETTER) ベニボタル
梶戸谷 25.VII.1991, 1 ex.
2. *Mesolycus atrorufus* (KIESENWETTER) ホソベニボタル
梶戸谷 20.VII.1990, 2 exs. 25.VII.1991, 1 ex.
3. *Libnetis granicollis* (KIESENWETTER) コクロハナボタル
梶戸谷 25.VII.1991, 1 ex.
4. *Plateros japonicus* NAKANE ヒメクロハナボタル
梶戸谷 25.VII.1991, 1 ex.
5. *Plateros purpurivestis* GORHAM アカゲハナボタル
梶戸谷 25.VII.1991, 1 ex.
Plateros 属の各種は黒い小さな種類が多いが、特異な genitalia によって区別することができる。
6. *Lyponia quadricollis* (KIESENWETTER) カクムネベニボタル
梶戸谷 30.IV.1989, 1 ex. 梶戸谷 29.IV.1990, 1 ex.
7. *Lyponia osawai* NAKANE ヒメカクムネベニボタル
梶戸谷 18.VI.1989, 1 ex.
8. *Lyponia nigroscutellaris nigroscutellaris* (OHYAYASHI) コガタカクムネベニボタル
梶戸谷 20.V.1990, 1 ex.
9. *Lyponia delicatula* (KIESENWETTER) ヒメベニボタル
梶戸谷 16.V.1989, 1 ex.
6~9のように、本州産の *Lyponia* 属が坂内村では全部採集できるが、形態がよく似ており、genitalia と前胸、触角の形によって区別することができた。
10. *Dictyoptera gorhami* (KÔNO) ヒシベニボタル
梶戸谷 16.V.1989, 1 ex.
11. *Dictyoptera oculata* (GORHAM) メダカヒシベニボタル
梶戸谷 20.V.1990, 2 exs.
12. *Benibotarus spinicoxis* (KIESENWETTER) ミスジヒシベニボタル

- 梶戸谷 20.VII.1990, 1 ex.
13. *Xylobanus niger* OHYAYASHI クロアミメボタル
梶戸谷 25.VII.1991, 2 exs.
14. *Platycis nasutus* (KIESENWETTER) テングベニボタル
梶戸谷 20.V.1990, 1 ex.
15. *Cautires nakanei nakanei* WINKLER カクムネクロベニボタル
梶戸谷 25.VII.1991, 1 ex.

文 献

1. 河路掛吾・田村 保(1987) 原山高原(高山市)で採集したカミキリ;啓蟄(5)14.
2. 桐山 功(1988) 岐阜県で採集されたコメツキムシ;啓蟄(6)17.
3. ———(1990) 岐阜県で採集されたカミキリムシ科甲虫;啓蟄(8)22.
4. ———(1989) 岐阜県で採集されたコメツキムシ(2);啓蟄(9)25.
5. NAKANE, T(1969) Fauna Japonica (Lycidae) Keisaku Pup. Co., LTD(Tokyo).
6. 野平照雄(1984) 岐阜県産鞘翅目の研究 I;啓蟄(2)6.
7. 野平照雄(1986) 岐阜県産鞘翅目の研究 II;啓蟄(4)11.
8. 大平仁夫(1968) 故大林一夫氏採集の日本産コメツキムシ;昆虫学評論(20)73-77.
9. 大平仁夫・鳥飼兵治(1971) 木曾御岳山のコメツキムシについて;岐阜県生物教育(16)89-94.
10. 大平仁夫・鳥飼兵治(1973) 岐阜県飛騨地方のコメツキムシについて;岐阜県生物教育(18)33-42.
11. 鈴木 瓦(1988) ベルギー王室自然科学研究所所蔵の日本産コメツキムシ;岐阜県博物館調査研究報告(9)41-48.
12. ———(1988) 岐阜県徳山村のコメツキムシ科甲虫;旧徳山村地域動植物調査報告:109-117.
13. 鈴木 功(1989) 笠ヶ岳連峰の昆虫相(鞘翅目);岐阜県博物館調査研究報告(7)33-55.
14. 武田 亨(1982) 岐阜県の昆虫(岐阜県).



図版1

- A : *Strehomalus lighti* GRESSIT トワダムモンメダカカミキリ
 B : *Chlorophorus yedoensis* (KONO) トウキョウトラカミキリ
 C : *Doius divaricata divaricata* (BATES) ドイカミキリ
 D : *Hypolithus brunneofuscus* (NAKANE) チャグロヒサゴコムツキ
 E : *Colioascerus saxatilis saxatilis* (LEWIS) ヒラタヒサゴコムツキ

- F : *Acteniceromorphus nipponensis* OHIRA ニホンフトヒラタコムツキ
 G : *Lyponia osawai* NAKANE ヒメカクムネベニボタル
 H : *Lyponia nigroscutellaris nigroscutellaris* (OHBAYASHI) コガタカクムネベニボタル
 I : *Lyponia delicatula* (KIESENWETTER) ヒメベニボタル

「啓 蟄」 投 稿 規 定

1. 啓蟄への投稿は、依頼原稿や特に編集委員会で認めたものを除き、少なくとも執筆者のうち一人が岐阜県昆虫分布研究会の会員でなければならない。
2. 内容は岐阜県の昆虫に関する論説、調査記録、短報などとする。採集記、随想などは当分の間GKK通信へ投稿されたい。また外国語のもの（摘要等は除く）や重要な分類上の取扱いを含むものは原則として受け付けない。
3. 原稿には原則として横書の原稿用紙を用いるが、短報は葉書でもよい。またワープロによるものも受け付ける。なおワープロ使用の場合は1行21文字で作成すること。啓蟄専用の原稿用紙（横21文字）が必要な場合は編集委員まで申し出ていただければ郵送する。
4. 原稿は当分の間400字詰原稿用紙40枚までを限度とするが、超過分著者負担のもの、または編集委員会により特に認められたものについてはこの限りでない。
5. ワープロまたは専用の原稿用紙を使用する場合は、次のことに注意をされたい。
 - (1) 英字の大文字は1マスに1文字、小文字は2マスに3文字書く。
 - (2) 数字は原則として1マスに2文字書く。
 - (3) 短報以外のものには英文表題をつけることができる。
 - (4) 氏名は行を改めて書き、続けて（ ）内にローマ字名を書く。
6. 注や文献を記す場合、本分の右肩に小さな文字で1)などと記す表記は使用しない。
7. 昆虫や植物の種名は少なくとも文章の中で最初の1回は省略せずに書き、2回目以降は混乱のない範囲で省略してもよい。また採集年月日、採集地、個体数、採集観察者名、標本所有者などのデータは必ず明記する。なお採集年月日の表記はなるべく23.VI.1988または1988.VI.23.のように略記されたい。
8. 図は明瞭に書かれたものであること。カラー印刷は原則として受け付けない。
9. 別刷（表紙なし）は実費で作成する。希望者は原稿の1枚目に分かりやすいように必要部数を朱記すること。（現在別刷の作製費用は、1ページあたり1,500円程度）
10. 稿は原則として返却しないが、付図は申し出があれば返却する。
11. 原稿に不備がある場合は書き直しを求める場合がある。また編集の都合上、編集者が原稿の主旨を変えない範囲で手を入れることがある。

■■■■■■啓蟄の原稿を募集します■■■■■■

- ◆ 原稿は原稿用紙に書いて下さい。
- ◆ 出来上がり11ページ（400字詰原稿用紙約40枚）以上の報文を一举掲載するときは、超過分費用が著者負担となることがあります。
- ◆ 原稿の書き方は、「啓蟄」投稿規定（本誌24ページ）を参考にして下さい。不備な原稿は、編集者が訂正を求めることがあります。
- ◆ 英文タイトルは、要望があれば編集者がつけます。
- ◆ 原稿の送り先、照会先は下記のとおりです。
〒501-25 岐阜市芥見南山三丁目11-1
岐阜県立岐阜藍川高等学校内 田中正弘宛

啓 けいちつ 蟄	Vol. 9 No. 25/26
発行日／平成4年（1992年）3月5日	
編集者／田中正弘 野平照雄 尾藤成人 高井 泰 高田 清	
発行者／岐阜県昆虫分布研究会（GKK） 〒501-11 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学教育学部内 TEL 0582（30）1111内線3162 郵便振替 名古屋5-8149 年額会費 3,000円	
印刷所／名港印刷株式会社 〒455 名古屋市港区築三町3-6 TEL（052）652-3311	